



取扱説明書

目 次

- はじめに P.8
- ご使用の前に
 - ご使用上の注意 P.9
 - セット内容のご確認 P.10
- 実習の準備 P.11
 - 準備
- 実習と後片付け P.12

はじめに

● はじめに

このたびは当社の皮内注射シミュレータをご購入いただきありがとうございます。

本製品は、皮内注射手技の上達を目的としたシミュレーションモデルです。

医学・看護教育用の補助機器としてご使用下さい。

必ずお読みください

本製品は、医学実習を目的として製作されたモデルです。本来の使用目的以外にはご使用にならないでください。また、説明書に記載された以外の方法でのご使用による万が一の破損や事故の場合、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。ご使用上の注意を必ずお読みになってからご使用ください。

必要以上の力を加えたり、落下させますと破損等の原因となりますのでご注意ください。ご使用の際に不具合等がございましたら、お手数ですがお買い求めの販売店もしくは株式会社京都科学までご連絡ください。（連絡先はこの取扱説明書の巻末に記載されています）

実習内容

- 前腕屈側への皮内注射実習

特 長

- 実際に近い感触の素材を使用しています。
- 注射部位は前腕屈側の皮膚部です。
- やわらかい材質のため、注射部位の皮膚を伸展させ実際に近い形で注射針の刺入が可能です。
- 注射部位は消耗品として取替交換式で半永久的に使用できます。
- このシミュレータでは境界のはっきりした膨疹ができるのを確認できます。

⚠ 注意

● 取り扱いにご注意ください。

特殊軟質樹脂を使用していますので、落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。また皮膚部の脱着の際、無理な負荷がかかりますと破損しますので十分ご注意ください。

● 中性洗剤又はアルコールで拭き取ってください。

モデルの汚れは水又は中性洗剤で、汚れが落ちにくい場合はアルコールで拭き、ベビーパウダーを塗布しておいてください。シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。

● 印刷物をモデル表面におかないでください。

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

● ボールペンやサインペンで書き込まないでください。

サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むと、インクが吸収されて消えなくなります。

● 高温多湿を避けて保管してください。

使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。
変形や故障の原因となります。

● 表面が変色する場合があります。

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

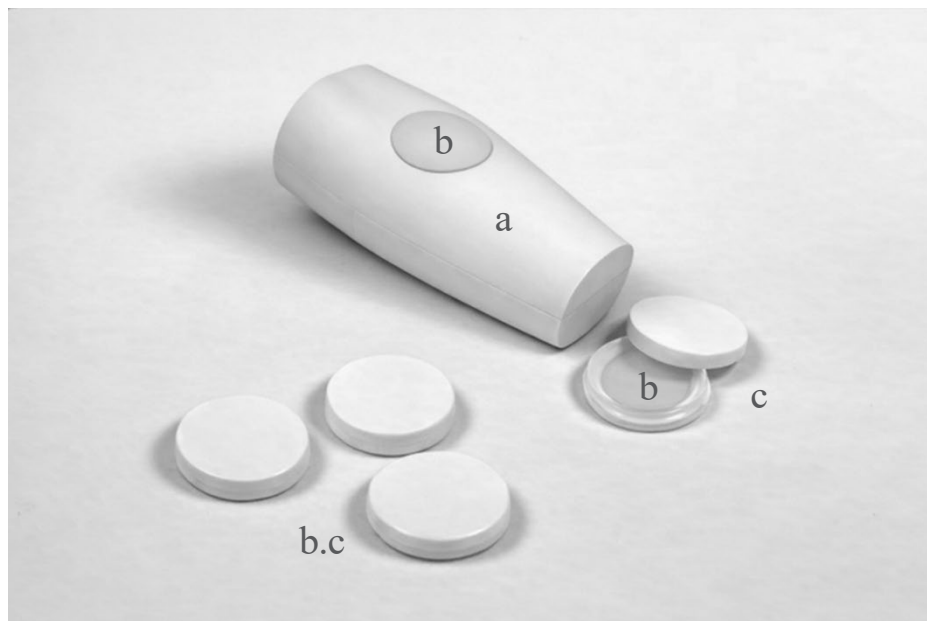
皮内注射シミュレータ用注射パッドご使用上のお願い

パッドは人体の感触に近づけた軟質素材でできております。そのため、保管環境によっては比較的短期間で経年変化が起こり、パッド表面にシワが生じることがあります。

人体の感触に近い状況でご使用いただくためにはご購入後は早めのご使用をお勧めいたします。

セット内容と各部の名称

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。



a. 腕モデル本体……………1台
b. 注射パッド……………5点

c. 注射パッドケース……………4点

消耗品 一覧

コード番号	部品名
11346-010	交換用注射パッド 1点



交換用注射パッド

1 準備

付属の専用固定台に本体をセットします。

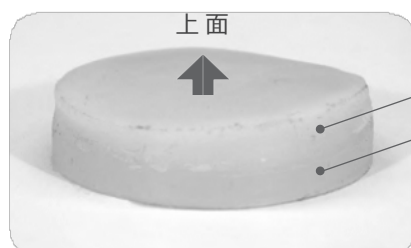


※モデルを安定させるために、折りたたんだタオル等の上に設置してください。

くぼみの部分に、付属の注射パッドを曲面になっている面（やわらかい面）を上にして、腕の形状に合うようにセットします。

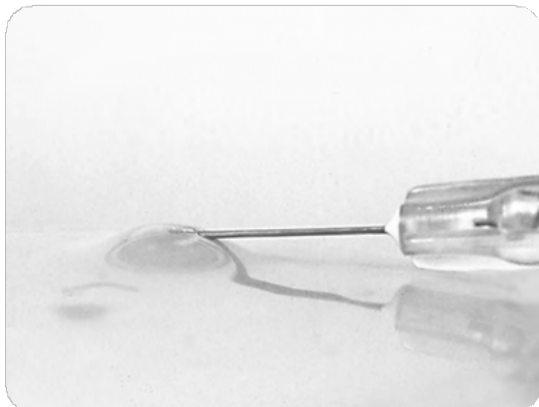


⚠ ・注射パッドを着脱する際は、表面をつまんだりせず、周囲から起こすように持ち上げてください。



⚠ ・パッドは2層になっており、やわらかい面が上面です。

1 実習



皮内注射のトレーニングは必ず水を用いて実施してください。

注射が成功した時は、明瞭な形の腫れができます。注射が深く刺さりすぎると、腫れが出なかったり、はっきりしない形の腫れとなります。



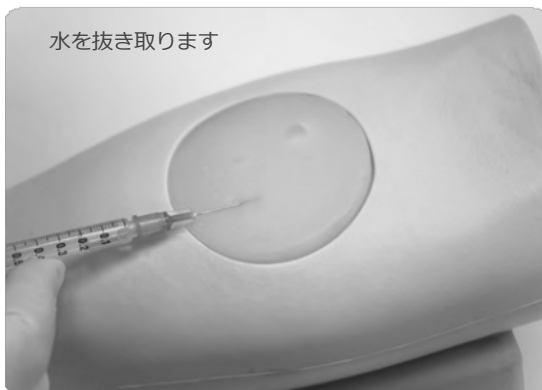
- ・実際の医療用の薬剤は使用しないでください。色がついた液体はパッドの変色の原因となります。
- ・パット以外の場所には注射をしないでください。

2 後片付け

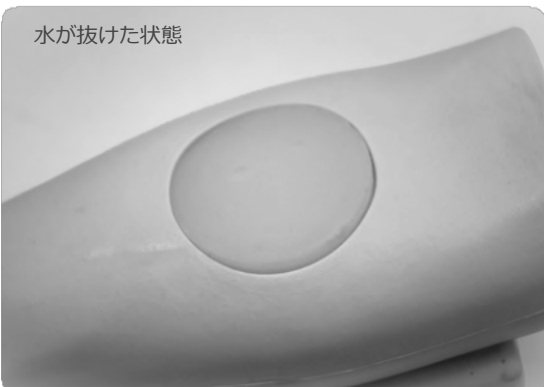
水が入った状態



水を抜き取ります



水が抜けた状態



- ・ご使用後は、パッド内の水を注射器で抜いてから専用ケースに収納してください。
- ・ご使用後、パッド内の水を抜かずに長時間放置されると、表面の剥離など破損の原因となります。ご注意ください。



Caution

Do not mark on the model and other components with pen nor leave printed materials contacted on its surface.
Ink marks on the models will not be removable.



注意

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

- **For inquiries and service, please contact your distributor or KYOTO KAGAKU CO., LTD.**
- 本製品についてのお問い合わせや不具合等ございましたら、お手数ですがお買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡ください。

KYOTO KAGAKU co.,LTD

http: //www.kyotokagaku.com e-mail: rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■ Main Office and Factory

15 Kitanechoya-cho Fushimi-ku Kyoto 612-8388, Japan
Telephone : 81-75-605-2510
Facsimile : 81-75-605-2519

■ 本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL:075-605-2510 (直通)
FAX:075-605-2519

■ KyotoKagaku America Inc.

USA,Canada,and South America
3109 Lomita Boulevard, Torrance, CA 90505,USA
Telephone : 1-310-325-8860
Facsimile : 1-310-325-8867

■ 東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL:03-3817-8071 (直通)
FAX:03-3817-8075

The contents of the instruction manual are subject to change without prior notice.

No part of this instruction manual may be reproduced or transmitted in any form without permission from the manufacturer. Please contact manufacturer for extra copies of this manual which may contain important updates and revisions.

Please contact manufacturer with any discrepancies in this manual or product feedback. Your cooperation is greatly appreciated.

本書の内容は、予告なしに変更することがあります。本書の内容の一部もしくは全部を当社に無断で複写・転載することを禁じます。

本書の内容に、万一不審な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、当社もしくは販売店にご連絡ください。